

2023 年度

ロジスティクス研究会

関西 IE 協会 共催

KPC 公益財団法人 関西生産性本部  
KANSAI PRODUCTIVITY CENTER

## 物流業界の危機を乗り越える処方箋 ～各課題への対応と新たな価値の創出に向けて～

本研究会は、一部の講演会はオンラインと会場聴講の併用で例会を開催し、オンラインで参加ができるような仕組みとします。なお、見学会など対応できない例会もございます。予めご了承ください。

各例会への参加方法や資料提供方法は、例会の都度、ご案内いたします。

\*「ZOOM」を使用予定

### 開催趣旨

新型コロナウイルス感染症の5類移行により、ヒト・モノの動きが国内外で活発になり、モノの移動も活発になりつつあります。一方でウクライナとロシアによる戦争の影響はあらゆる価格上昇はもとより、名古屋港でのサイバー攻撃など、物流にも多面的な影響を及ぼしています。さらには2024年が迫る中で、2024年物流問題への対応やサプライチェーンの最適化、調達先の再検討など課題も多く山積みとなっております。

このような転換期の中で、**2024年物流問題に向けた対応、自動化、物流DX、SCM**など、企業内でのロジスティクス業務に携わる方々にとって関心のあるキーワードをベースに、各企業のベストプラクティスや最新事情を紹介するとともに、現場視察も交えながら他業種の視点を学び、今取り組むべきことや、今後チャレンジすべきことを取り上げ検討いたします。

### 例会内容

#### 《第1回例会：現場見学会》

と き： 2023年9月8日(金) 14:00～16:00 (質疑応答含む)

見学先： パナソニックコネクト(株) 彩都パーツセンター (大阪府茨木市)

同社は2018年に彩都パーツセンターを稼働させた。同センターにはシステム機器やノートパソコンなどの補修部品が1千万個以上の在庫が保管されており、国内外含めた月の出荷件数は2万件以上にのぼる。合わせて同社の得意とするAIやセンシングの技術を融合した現場の業務プロセス変革のショーケースとしての機能も有している。例えば積載量の可視化や作業スタッフの動きをカメラなどの映像データで収集を行い表示をする「ダッシュボード」などである。今回は作業現場の見学に加えて、これらの先端技術を使った物流現場の改善の取り組みを体感する。

※見学がお受け入れできない企業は個別に連絡させていただきます。

#### 《第2回例会：参加者による交流形式の意見交換》

と き： 2023年9月20日(水) 15:00～17:30 (質疑応答含む)

ところ： 関西生産性本部 会議室

テーマ： 「直前総点検ディスカッション～2024年物流問題を目前にして～」

講師： Office MIMURA 代表

三村 光昭 氏

(元(株)ノーリツ 副理事 物流部長)

2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の960時間上限規制と改正改善基準告示が適用される。近年のドライバー不足も大きく影響して、物流全般の問題としてここ数年取り上げられた結果、荷主、運送業各所で取り組みが進められる一方で、取り組みが遅れている企業もあるなど各業界での温度差や格差も指摘されている。自社のみならずビジネスパートナーも含めて24年度以降も物流を正常に機能させるにはどんなポイントに着目して、これからの対応準備すべきこと、留意点について、異業種の方とのグループディスカッションを通じ、気づき、課題発見、解決能力につなげていければ幸いです。

### 《第3回例会：講演会》

と き： 2023年10月6日（金） 15:00～17:00（質疑応答含む）  
ところ： 関西生産性本部 会議室  
テーマ： 「日本郵便のDX改革と新たな物流付加価値の創出にむけた動き（仮題）」  
講 師： 日本郵便(株) 執行役員 ロジスティクス事業部事業部長 五味 儀裕 氏

同社は郵便事業の事業環境の危機感から物流事業の改革に着手してる。現在、配達局に荷物や郵便物が届かないと量が把握できず、日々の現場の負荷に差が出てしまう状況である。そこで荷物の集荷時点でAIやデジタル化の技術によりラストワンマイルまで最適な経路で届ける形に変換していく取り組みに着手している。これにより増える荷量に対して適正かつ効率的な配送への転換を見据えている。また数多くの現場の郵便配達員が荷物をただ届けるだけでなく、“町のセンサー”として役割を果たし、データ取りを行うことで新たな物流価値の提供にもつながるかについて検証中である。これらの取組みも含めてお話頂く。

### 《第4回例会：現場見学会》

と き： 2023年11月9日（木） 14:00～16:00（質疑応答含む）  
見学先： エレコム(株) 兵庫物流センター（兵庫県川辺郡猪名川町）

同社はパソコン及びデジタル機器関連製品の開発・製造・販売会社であり、スマートフォンフィルム、カバーなどのサプライ製品や、マウス、キーボードなどのIOデバイス製品など、PC、スマホ周辺機器の最大手企業である。2022年に本格稼働を迎えた同センターは物流BCPを備えるとともに、「歩かない物流センター」をコンセプトとしている。自動化の推進を進めるとともに、超高速ピッキングが可能となった自動倉庫の導入など、生産性向上の仕組みを持つ物流センターとして稼働している。昨年度に取締役執行役員 物流部部长 町様にお話頂いた物流センターの現場を今回は見学させて頂きます。

※見学がお受け入れできない企業は個別に連絡させて頂きます。

### 《第5回例会：講演会》

と き： 2023年11月28日（火） 15:00～17:00（質疑応答含む）  
ところ： 関西生産性本部 会議室  
テーマ： 「ドライバー不足への対応と女性ドライバー育成・活用の現状（仮題）」  
講 師： アサヒロジスティクス(株) 人財本部 採用育成グループグループ長 井上 健 氏

同社は埼玉県に本社を置き、本年3月時点でトラック1500台余り、ドライバー2300人以上を有する3温度帯を取り扱う食品に特化した物流会社。以前からドライバー不足が課題認識としてあり、ドライバーの働きやすさや育成に重点を置き、社内改革を行ってきた。自動車学校の買収による新人ドライバー含めた教育体制の充実、女性ドライバーの育成や就労環境の充実など。特に女性ドライバーの育成にも力を入れている。今回はドライバー不足の現状を現場目線でお話頂くとともに、運送業界としてのドライバー不足への対応や実践（女性採用、2024年物流問題対策など）をお話頂く。

### 《第6回例会：講演会》

と き： 2023年12月13日（水） 15:00～17:00（質疑応答含む）  
ところ： 関西生産性本部 会議室  
テーマ： 「物流最適化に向けた取組み～工場内外の物流の改善事例から（仮題）～」  
講 師： フジテック(株) 常務執行役員 総務本部副本部長 中山 忠久 氏

※中山様は当時グローバル物流本部長として物流改革を断行されたご本人様でいらっしゃいます。

同社はエレベータやエスカレータなどの昇降機の専門メーカー。製品（中間完成品）の出荷においては工場のある滋賀・彦根や兵庫・豊岡からそれぞれの物流デポを経て、建築現場などに製品を輸送していた。しかしながら首都圏の現場も多くリードタイムやドライバー不足の課題もあり、最適な物流体制について検討。東京デポ（物流拠点）の機能などの見直しを行うとともに、構内物流では保管形態の見直し、自動化などを通じて、物流改革を行う。これらの取組みが業務の見直しと共に社員のモチベーションの向上に繋がるなど成果として表れている。これらの物流改革を中心にお話頂く。

※日程・テーマ・講師・内容などは事情により、やむを得ず変更になる場合がございます  
※第7・8例会は現時点で調整中（講演会を予定）のため決定次第ご案内させていただきます。

### 運営方法

- ① 講演および質疑応答形式で行い、1例会2時間を原則として開催します。
- ② 年間8回の例会方式で、内見学会は2回(現場見学会)、参加者のディスカッションを1回予定しています。
- ③ ご参加登録者が欠席の場合、代理の方が出席できます。 ※追加参加者(有料)もお受けできます。
- ④ 対面での例会終了時は、講師と名刺交換をしていただけます。
- ⑤ 例会にご欠席された場合、ご希望の方には当日の資料をお送りします。
- ⑥ 例会のご案内は、原則としてEメールにてお送りさせていただきます。

### 参加対象

製造業・流通業・物流業・運送業等の物流担当者および責任者

### 2022年度「ロジスティクス研究会」参加企業

IDEA ロジスティクスサービス(株)	サカタウエアハウス(株)	ダイキン工業(株)	レンゴー(株)
アイロップ(株)	サントリーホールディングス(株)	日本通運(株)	レンゴーロジスティクス(株)
(株)カネカ	サントリーロジスティクス(株)	日本トランスシティ(株)	
キャノン IT ソリューションズ(株)	シスメックス(株)	白鶴酒造(株)	
ケイミュー(株)	(株)新学社	日の出物流システム(株)	

### 年間参加費（全8回）

お一人様あたり

生産性本部賛助会員	95,040円（10%税込）	IE協会会員	95,040円（10%税込）
一般	118,800円（10%税込）		

### お問い合わせ

公益財団法人 関西生産性本部「ロジスティクス研究会」担当 【揚倉(アゲクラ)・柏木】

〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階 TEL 06-6444-6464 FAX 06-6444-6450

※ 個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。  
なお当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ（<https://www.kpcnet.or.jp/>）をご参照願います。  
参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認ご理解の上、お申込いただけますようお願いいたします。
2. 個人情報は、当事業実施に関わる参加者名簿等の資料等の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 当事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に配布させていただきます。  
但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については（個人情報保護担当窓口TEL06-6444-6461）までお問合せください。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

（公財）関西生産性本部 柏木行

FAX 06-6444-6450

### 2023年度「ロジスティクス研究会」参加申込書

申込日 2023年 月 日

フリガナ 組 織 名		【会員区分】 生産性本部賛助会員 / IE協会会員 / 一般
フリガナ 参加登録者		ご所属・役職名
所 在 地	〒	
T E L		( F A X )
E-mail		
通信欄		